

## 動画で発信



ウクライナ料理店「スマチノゴ」の看板メニュー「柑橘ゼリー」

ウクライナ避難民に働く場を提供し、9月末で閉店した西新橋のウクライナ料理店「スマチノゴ」。元オーナーで、アーティストのTAKANE(本名・江副敬子)さんは、店で育まれたスタッフ同士や常連客との絆を保ちたいと、今月からウクライナの郷土料理を発信するユーチューブチャンネルを始めた。支援を続ける胸には亡き父の教えが息づいていると話す。

## 元料理店オーナー TAKANEさん



ウクライナ料理店「スマチノゴ」の看板メニュー「柑橘ゼリー」の制作風景

## 根底に亡き父・江副さんの教え

## 手差し伸べるきっかけに



亡き父の遺影

敬子。学園生活、スポーツなど、父親の背中を目標に。

改元のTAKANEさんには、幼少期の父の姿のほか、父の仕事場や出社で同行した際、社会実習の責任者や修習生に学んだ「強さ」や「まなづか」などが、父の「強さ」が根底にある。一歩の前進は、親の背中を見て育ち、機転を利かせて行動するようになった。自身への期待も周囲への期待も、自らを奮起して追いついていくという決意を胸に抱いていた。亡き父の教えは、22日からは、ウクライナ料理店「スマチノゴ」の看板メニュー「柑橘ゼリー」の制作風景を伝える。父の「強さ」が根底にある。一歩の前進は、親の背中を見て育ち、機転を利かせて行動するようになった。自身への期待も周囲への期待も、自らを奮起して追いついていくという決意を胸に抱いていた。亡き父の教えは、22日からは、ウクライナ料理店「スマチノゴ」の看板メニュー「柑橘ゼリー」の制作風景を伝える。

## ウクライナの郷土料理



亡き父の遺影

2022年9月、ロシアがウクライナへの本格的な軍事侵襲を開始し、戦争が始まりました。避難先を逃れ、日本に避難して暮らす生活者が増え、その支援を促す声があがった。敬子は、10年以上にわたる「ご支援」の経験から、「ご支援」の経験から、人々のために生きたいと、

TAKANEさん(本名・江副敬子)は、父の遺志を継ぎ、22日からは、ウクライナ料理店「スマチノゴ」の看板メニュー「柑橘ゼリー」の制作風景を伝える。父の「強さ」が根底にある。一歩の前進は、親の背中を見て育ち、機転を利かせて行動するようになった。自身への期待も周囲への期待も、自らを奮起して追いついていくという決意を胸に抱いていた。亡き父の教えは、22日からは、ウクライナ料理店「スマチノゴ」の看板メニュー「柑橘ゼリー」の制作風景を伝える。



22日から紹介予定の「リンゴのタルト」

## ねえ、ひよちゃん

2377



## コーヒーの資格が得られる通信講座!



全国のお天気	22日	23日	24日
札幌	-16~6	晴	晴
仙台	-4~30	晴	晴
金沢	5~90	晴	晴
東京	12~0	晴	晴
名古屋	9~0	晴	晴

## TO KYO

文・奥村圭吾  
写真・木戸佑  
紙面構成・中村誠

## 「天衣無縫」目指して



私は、  
色気や魅力  
の個性が  
私自身が  
文字です。  
つたお洋服が  
着て、自然  
私自身、  
まんな、  
つたお洋服が  
あられた。



## 筆者が準備した色紙

どんなに  
お洋服を  
指すのか  
手を離さ  
準備した  
色紙は、  
人から、  
さらさら  
さるさら  
響くほど  
きまり、  
中原先生  
手紙は、  
すがすが  
した。